

# 若者の海外志向を規定するのは何か

——大学生調査の分析より——

松 田 美 佐

## 目 次

1. はじめに
2. 男女別にみる学生たちの海外経験・意識
3. 渡航希望者の特徴1  
——海外経験, 外国への関心, 語学力
4. 渡航希望者の特徴2  
——趣味, 友人関係, 自己・社会意識
5. おわりに

### 1. はじめに

人や物, 情報の地球規模での移動, 交流が活発化する中, 近年, 国際的に活躍できる人材の育成が関心を集めている。しかし, 日本から海外への留学者数は2004年をピークに減少傾向にあり<sup>1)</sup>, 若者の間に「内向き志向」が見られることがその原因とされてきた。

この「内向き志向」という言葉は「海外留学を希望しないこと」だけを意味するのではなく, 若者たちが「(日本, あるいは, 地元などより狭い日常生活の) 外の世界に関心を示さない」「新しいことに挑戦しようとしなない」など, 今日の若者の意識や態度の傾向として拡大解釈され, 問題視されている。その一方で, 留学者数減少の原因は, 少子化による留学「適齢期」にある若者の人口自体の減少や長期の不況による学費負担の問題, 就職活動の早期化・長期化などにもあるとの議論もなされている<sup>2)</sup>。海外への留学者数の減少は若者たちの意識や態度の問題としてだけでなく, 社会

構造や社会情勢の変化などからも多角的にとらえていくべき現象である。

さて, 本稿では大学生を対象に行った質問紙調査を分析することを通じて, 若者たちの海外志向を規定する要因を探る。その目的は, 若者たちの「内向き志向」を印象論的に語るのではなく, 海外へ行きたいと思っている若者, 逆に行きたくないと思っている若者はどのような人たちなのかをとらえることにより, 日本国内のみならず国外でも活躍しうる人材を育成するにあたって参考となる基礎的な知見を導くことにある。このため, あらかじめ「内向き志向」とは何かを定義した上で, その「内向き志向」と海外志向の関係性をとらえるのではなく<sup>3)</sup>, 留学だけでなく, 渡航も含め海外志向のある学生について, その特徴を探る方向をとることとする<sup>4)</sup>。

分析対象としたのは, 2015年6月に都内の三つの大学でおこなった自記式集合調査である。有効回答数は561(男性235, 女性324, 無回答2)<sup>5)</sup>。単純集計は調査票と共に巻末の参考資料にまとめた<sup>6)</sup>。

### 2. 男女別にみる学生たちの海外経験・意識

法務省『出入国管理統計年報』<sup>7)</sup>によれば, 1970年代前半まではどの年齢層でも男性の方が女性より海外渡航者数が多いが, まずは, 1974年に15～19歳で, 1975年に20～24歳で女性の渡航者数が男性を上回るようになる。その後, 1988年には25～29歳, 1992年には10～14歳

でも女性渡航者数が男性を上回るようになり、以降2014年まで10代と20代に限っては男性より女性渡航者数が多い状態が続いている。

たとえば、2014年の出国者数は、15～19歳の男性が23万2,995人に対して、女性は32万9,199人、20～24歳では男性が41万2,086人に対し、女性は78万3,075人となっている<sup>8)</sup>。この状況について、2014年の10～20代の人口性比は103.6から106.1と男性が女性より多いこと<sup>9)</sup>を合わせて考えると、若年層での海外渡航者に女性が多いことの特異性がより明瞭となる。家族と一緒に出かけることが多いと推測できる9歳以下やビジネスでの海外渡航が多い30代以上では男性の渡航者の方が多く、個人の意思で海外に渡航することが多い10～20代では、女性の方が多いのはなぜなのか。

そこで、海外経験や外国・外国人に対する意識などを男女別に検討する<sup>10)</sup>。

これまでの海外旅行や語学学習などを尋ねた項目(Q36)において経験ありと回答した人は、「海外旅行」(男性43.0%、女性56.4%、 $p<.005^{11)}$ 、「留学(一ヵ月未満)」(男性8.3%、女性19.1%、 $p<.001$ )、「語学学校(英会話スクール等)に通う」(男性11.3%、女性25.4%、 $p<.001$ )、「TOEICの受験」(男性20.4%、女性39.5%、 $p<.001$ )と女性に多く、逆に挙げられた8つの項目について「この中にあてはまるものはない」との回答は男性に多い(男性42.6%、女性21.3%、 $p<.001$ )。加えて、大学生を対象とした本調査において、本人の意志ではなく、保護者など家族の事情が大半であると推測できる「外国での居住」については性差が見られなかったことも合わせて考えると、海外経験や語学学習などについては、女性の方が男性より積極的である傾向がうかがえる。なお、「外国に行ったことはない」(Q37)についてもあてはまるとの回答者が多いのは男性であった(男性43.7%、女性29.2%、 $p<.001$ )。

国内での外国人とのつきあい経験には性別によ

る違いがあるのだろうか。「外国人と次のようなつきあいを日本国内でしたことがありますか」(Q35)について挙げられた8つの項目のうち、「一緒に遊びに出かけたことがある」(男性23.5%、女性32.6%、 $p<.05$ )、「自分の家に泊めたり、相手の家に泊まりに行ったりしたことがある」(男性7.5%、女性15.7%、 $p<.005$ )で、女性の方が経験をもつ人が多い。

次に、近い将来での留学や渡航の希望について「近いうちに留学や渡航をしたいと思いますか」(Q38)に「思う」もしくは「どちらかといえば思う」を選んだのは、男性57.7%、女性64.8%であり女性の方が多かったが、有意差は見られなかった。

渡航希望者にその理由を聞いた項目では「外国の文化に触れたいから」が男性66.7%、女性78.9% ( $p<.05$ )と女性に多く、そのため行っている準備を聞いた項目では「資格試験(語学)の受験」(男性17.8%、女性29.3%、 $p<.05$ )、「各種の説明会への参加」(男性3.7%、女性12.0%、 $p<.01$ )などの準備をしている人が女性に多く、「特に何もしていない」は男性に多く見られた(男性48.1%、女性35.1%、 $p<.05$ )。一方、渡航を希望しない人にその理由を聞いた項目では、「外国の食事が苦手、もしくは、身体に合わないから」のみ女性に多く選ばれた(男性15.8%、女性28.3%、 $p<.05$ )。

外国や外国人に対する意識(Q33)については、「いろいろな国の人と友人になりたい」( $p<.05^{12}$ )、「エスニックレストランに行くのが好きだ」( $p<.001^{13}$ )、「いろいろな国に旅行に行ってみたい」( $p<.005^{14}$ )、「貧しい国の人たちへの支援活動に協力したい」( $p<.01^{15}$ )の項目で女性の方が肯定的に答える傾向が見られた。ただし、「機会があれば、外国で仕事や勉強をしてみたい」「いつか外国で暮らしてみたい」といった外国での修学や就職、居住に対する希望はここでも性差が見られなかった。

では、日本に対する意識には違いが見られるのであろうか。表1は日本に対する意識(Q32)を男女別に集計したものである。「国際的なスポーツ大会で日本選手が良い成績を挙げたとき、日本を誇りに思う」「アニメや音楽など、現代の日本文化が世界で評価されていることを誇りに思う」「オタク文化は、日本を代表する文化として定着したと思う」など日本のスポーツや現代文化について評価する人が男性より女性に多い一方で、「日本は一流国だと思う」「日本人は、他の国民に比べてすぐれた素質をもっていると思う」「世界に

おける日本の政治的影響力を誇りに思う」「これまでの日本の歴史を誇りに思う」など、国として、また政治・歴史などに対しては男性の方が評価する人が多い傾向にある<sup>16)</sup>。

なお、「世の中」に対する考え方を尋ねたQ45では、「日本に生まれてよかったと思う」「国際性が豊かな人になりたいと思う」「グローバル化は自分にも関係があると思う」「これからは外国語が話せることが重要な社会になると思う」など日本やグローバル化について尋ねた項目では性差が見られない。定住を希望し日本に来る外国人に対

表1 日本に対する意識×性別

		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	
12. 日本の若者は「内向き志向(国外にあまり出たがらない)」と言われていることを知っている	男性	59.5	29.3	7.3	3.9	
	女性	54.5	29.7	12.7	3.1	
11. 今でも日本は、外国から見習うべきことが多いと思う	男性	51.3	36.3	9.0	3.4	
	女性	50.3	41.4	7.4	0.9	
1. 国際的なスポーツ大会で日本選手が良い成績を挙げたとき、日本を誇りに思う	男性	45.1	35.7	11.5	7.7	p<.05
	女性	44.1	44.1	9.0	2.8	
6. アニメや音楽など、現代の日本文化が世界で評価されていることを誇りに思う	男性	41.9	39.7	12.0	6.4	p<.05
	女性	45.4	43.8	8.3	2.5	
4. 日本の科学技術分野での発展を誇りに思う	男性	43.6	43.2	7.3	6.0	
	女性	42.7	44.0	10.5	2.8	
7. 日本の古い寺や民家を見ると親しみを感じる	男性	37.4	36.2	21.3	5.1	
	女性	38.9	37.0	20.1	4.0	
8. オタク文化は、日本を代表する文化として定着したと思う	男性	21.7	45.1	22.1	11.1	p<.05
	女性	30.2	45.7	17.9	6.2	
3. 日本の経済的な発展を誇りに思う	男性	23.0	44.7	20.4	11.9	p<.05
	女性	16.7	52.5	23.8	7.1	
10. 日本は一流国だと思う	男性	25.5	37.4	27.2	9.8	p<.001
	女性	12.0	35.8	44.1	8.0	
9. 日本人は、他の国民に比べてすぐれた素質をもっていると思う	男性	20.4	31.5	34.5	13.6	p<.05
	女性	14.5	40.1	37.7	7.7	
2. 世界における日本の政治的影響力を誇りに思う	男性	14.0	29.8	38.3	17.9	p<.05
	女性	8.3	26.9	48.5	16.4	
5. これまでの日本の歴史を誇りに思う	男性	18.3	34.9	33.2	13.6	p<.001
	女性	15.1	27.2	49.4	8.3	

(単位%)

する意識 (Q47) では、「こうした外国人にも、居住する自治体の投票権を与えるべきだと思う」のみ肯定する人が女性に多かった ( $p<.001^{17)}$ )。

まとめるならば、調査対象となった大学生においては、男性より女性の方が海外旅行や短期留学、語学学習や外国人との交流経験を持つ人が多く、積極的に外国・外国人と関わってきた傾向が見られる。しかし、今後の留学・渡航希望については有意差が見られず、グローバル化する社会に対する自らの関わりについての意識にも差は見られない<sup>18)</sup>。外国人との交流や外国文化に対する興味は女性の方が強い傾向がうかがえるが、これが日本に対する意識において、女性は文化、男性は政治や歴史面を評価する傾向が見られたことと関連するのかわ、それとも現状での外国や外国人との交流の経験の差からくるものなのかなどについては、今後の検討が必要である。

### 3. 渡航希望者の特徴 1

#### ——海外経験、外国への関心、語学力

では、これから留学や渡航を希望する人はどのような傾向をもつのであろうか。

そこで、「あなたは、近いうちに留学や渡航をしたいと思いますか (Q38)」について、「思う」もしくは「そう思う」と答えた人を渡航希望者、「どちらかといえば思わない」「思わない」と答えた人を非渡航希望者として、両者の特徴を比較する。渡航希望者は 347 人 (61.9%)、非希望者は 213 人 (38.0%)、無回答 1 人 (0.2%) である<sup>19)</sup>。まず、デモグラフィックな要因との関係を検討すると、渡航希望者の方が非希望者より実家の暮らし向きについてはよいと答える傾向にある ( $p<.05^{20)}$ )。しかし、性別や両親の学歴、本人の可処分所得などの関係性は見られなかった。

まず、渡航希望者たちは、すでに海外旅行や留学、語学学習経験などを持つ人たちなのであろう

か。これまでの海外旅行や語学学習などを尋ねた項目 (Q36) について、経験ありの回答が渡航希望者に多かったのは、「海外旅行」(希望者 56.6%, 非希望者 42.0%,  $p<.001$ )、「留学 (一ヵ月未満)」(希望者 20.4%, 非希望者 5.3%,  $p<.001$ )、「留学 (一ヵ月以上)」(希望者 9.0%, 非希望者 2.4%,  $p<.005$ )、「外国での居住」(希望者 13.4%, 非希望者 6.8%,  $p<.05$ )、「TOEFL の受験」(希望者 11.4%, 非希望者 4.3%,  $p<.005$ )、「TOEIC の受験」(希望者 38.2%, 非希望者 20.8%,  $p<.001$ ) であり、逆に、挙げられている 8 つのすべての経験がないとする「この中にあてはまるものはない」は非渡航希望者に多かった(希望者 24.8%, 非希望者 39.1%,  $p<.001$ )。また、旅行・留学を含めすべての海外渡航経験を尋ねた Q37 でも、渡航希望者では「外国に行ったことはない」が 29.7%であったのに対し、非希望者では 44.3%であった ( $p<.001$ )。

日本国内での外国人とのつきあい (Q35) について、非渡航希望者に比べ、渡航希望者に多かったのは、「一緒に遊びに出かけたことがある」(希望者 32.9%, 非希望者 22.3%,  $p<.01$ )、「自分の家に泊めたり、相手の家に泊まりに行ったりしたことがある」(希望者 15.3%, 非希望者 7.3%,  $p<.01$ ) である。

次に、日本と外国との関係について尋ねた項目について紹介する。外国や外国人に対する意識 (Q33) については、表 2 に示したように、すべての項目で渡航希望者の方が「あてはまる」「ややあてはまる」と回答する傾向が見られた。

つまり、渡航希望者たちは、海外旅行や留学、語学学習経験者が多く、国内での外国人との交流についても一緒に遊んだり宿泊したりといった経験が多い。また、外国文化や外国人に対する関心も高く、海外渡航や居住、外国人との交流の意欲も高い。

海外渡航の際に問題となることの一つに語学力の問題がある。本調査でも、留学や渡航を希望し

表2 外国や外国人に対する意識×渡航希望

		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	
5. いろいろな国に旅行に行ってみたい	渡航希望者	72.0	22.2	5.8	0	p<.001
	非渡航希望者	33.3	32.4	18.8	15.5	
1. いろいろな国の人と友人になりたい	渡航希望者	53.0	34.0	10.1	2.9	p<.001
	非渡航希望者	17.4	36.2	31.9	14.6	
2. 外国の言語や文化に関心がある	渡航希望者	52.9	36.4	7.8	2.9	p<.001
	非渡航希望者	16.0	34.3	33.8	16.0	
6. 機会があれば、外国で仕事や勉強してみたい	渡航希望者	50.7	27.7	15.3	6.3	p<.001
	非渡航希望者	9.9	13.1	34.3	42.7	
7. いつか外国で暮らしてみたい	渡航希望者	35.4	27.7	25.4	11.5	p<.001
	非渡航希望者	7.0	11.7	28.6	52.6	
8. 貧しい国の人たちへの支援活動に協力したい	渡航希望者	25.9	36.3	26.8	11.0	p<.001
	非渡航希望者	10.8	33.8	31.0	24.4	
4. エスニックレストランに行くのが好きだ	渡航希望者	21.3	25.6	35.2	17.9	p<.001
	非渡航希望者	8.5	13.6	42.7	35.2	
3. 日本について外国人に説明することができる	渡航希望者	11.8	26.2	52.7	9.2	p<.001
	非渡航希望者	5.2	14.6	51.2	29.1	

(単位%)

ない人の理由 (Q38SQ3) としてもっとも多く選ばれたのは「語学力に自信がないから」の68.5%であり、次に「外国の治安に不安があるから」54.9%、「日本が好きだから」53.1%、「お金がないから」49.3%と続く。一方、渡航希望者の理由 (Q38SQ1) の3番目にも「語学力を鍛えたいから、生かしたいから」66.3%が入っている (1番多いのは、「外国の文化に触れたいから」の73.8%、次に「日本以外の世界を知りたいから」の69.5%、4番目は「行ってみたい国や地域があるから」64.0%となっている)。

果たして、語学力は海外留学・渡航希望に影響を及ぼすのであろうか<sup>21)</sup>。本調査では語学力に

ついて直接的に尋ねてはいないものの、「同世代のまわりの人とくらべて劣等感(コンプレックス)があるか」を尋ねる質問で、「外国人に対するコミュニケーション能力」について尋ねている(Q42)。すると、非渡航希望者において「劣等感がある」と答える人が多い傾向が見られた(p<.01, 表3参照)。

そこで、外国人に対するコミュニケーション能力における劣等感が、渡航希望理由、および渡航を希望しない理由と関連しているかについて検討する。

まず、渡航希望者の渡航希望理由 (Q38SQ1) と外国人に対するコミュニケーション能力に対す

表3 渡航希望×外国人に対するコミュニケーション能力における劣等感

	劣等感がある	ややある	あまりない	劣等感はない
渡航希望者	25.5	37.7	23.2	13.6
非渡航希望者	39.0	30.0	20.2	10.8

(単位%)

る劣等感 (Q42) の関連性を検討したところ、「語学力を鍛えたい、生かしたいから」「外国人とコミュニケーションしたいから」において肯定的に答える人ほど、劣等感を持たない傾向が見られた (表4)。また同様に、非渡航希望者が渡航を希望しない理由 (Q38SQ3) と外国人に対するコミュニケーション能力における劣等感 (Q42) の関連性を検討したところ、「語学力に自信がないから」「お金がないから」の両項目で肯定的に答える人ほど、劣等感を持っている傾向が見られた (表5)。

語学力に自信を持つ人はその能力を生かすことが留学・渡航の動機となる一方、語学力に劣等感を持つ人はそれが留学・渡航をためらわせる原因となっているというのは、十分予想できる結果である<sup>22)</sup>。

一方、外国人に対するコミュニケーション能力に劣等感を持つ人ほど、渡航を希望しない理由に「お金がないから」を挙げる傾向がみられることについての因果関係は不明であるが、可能性として、外国人に対するコミュニケーション能力における劣等感 (Q42) と一カ月の可処分所得 (F15) に関連性が見られることが何らかの影響を及ぼし

ていることと推測できる<sup>23)</sup>。若者が学校教育内外で語学力をどのように身につけてきたのか、また、自身の語学力に対する評価を個人がどのように行うのかなど、今後の検討が必要である。

#### 4. 渡航希望者の特徴 2

##### ——趣味、友人関係、自己・社会意識

次に、これまでの海外経験や外国に対する関心、語学力など直接的に留学・渡航希望と関連することが予想されるもの以外の個人的な要因で、渡航希望者と非希望者に差が見られるものを挙げていきたい。

まず、現在の趣味について尋ねた項目 (Q1) を見ると、渡航希望者に選ばれる傾向が有意に多かったのは、「食べ歩き」(希望者 36.2%, 非希望者 26.8%,  $p<.05$ )、「ファッション」(希望者 35.4%, 非希望者 25.8%,  $p<.05$ )、「国内旅行」(希望者 23.8%, 非希望者 14.6%,  $p<.01$ )、「ウィンドショッピング」(希望者 22.3%, 非希望者 15.5%,  $p<.05$ )、「海外旅行」(希望者 18.8%, 非希望者 5.6%,  $p<.001$ ) であり、逆に、非希望者に多かったのが、「マンガ」(希望者 33.9%, 非希望者

表4 渡航希望理由×外国人に対するコミュニケーション能力における劣等感

		劣等感がある	ややある	あまりない	劣等感はない	
語学力を鍛えたい、生かしたいから	あてはまる	21.4	41.0	20.5	17.0	$p<.005$
	あてはまらない	33.9	31.3	27.8	7.0	
外国人とコミュニケーションがしたいから	あてはまる	21.6	38.6	20.9	19.0	$p<.05$
	あてはまらない	28.8	37.2	24.6	9.4	

(単位%)

表5 渡航を希望しない理由×外国人に対するコミュニケーション能力における劣等感

		劣等感がある	ややある	あまりない	劣等感はない	
語学力に自信がないから	あてはまる	49.3	32.9	12.3	5.5	$p<.001$
	あてはまらない	16.1	24.2	35.5	24.2	
お金がないから	あてはまる	50.5	20.0	21.9	7.6	$p<.001$
	あてはまらない	28.2	40.8	16.5	14.6	

(単位%)

47.9%,  $p<.001$ ), 「ゲーム」(希望者 28.7%, 非希望者 45.5%,  $p<.001$ ), 「アニメ」(希望者 22.0%, 非希望者 41.3%,  $p<.001$ ), 「ライトノベルの読書」(希望者 4.6%, 非希望者 9.4%,  $p<.05$ ) となっている。

同じ傾向はメディア文化について尋ねた項目(Q8)でも見られ、「Web コミックをよく読む」( $p<.01$ ), 「アニメをよく見る」( $p<.001$ ), 「ゲーム(テレビ・PCゲーム, 携帯機, スマホアプリなど)をよくする」( $p<.01$ )で、非渡航希望者に「あてはまる」「ややあてはまる」など肯定的な回答が多く、逆に「邦楽より洋楽が好き」は渡航希望者にあてはまるとする人が多かった( $p<.001$ )。

どちらかといえば、渡航希望者には外で行う趣味が好まれ、非渡航希望者はマンガ・ゲーム・アニメなど屋内で行う趣味が好まれている傾向にある。

テレビの見方について尋ねた Q7 では差が見られなかったが、日ごろインターネットで行っていること(Q15)では、「Instagram の利用」(希望者 37.2%, 非希望者 19.3%,  $p<.001$ ), 「Facebook の利用」(希望者 44.0%, 非希望者 26.1%,  $p<.001$ )は渡航希望者に選んだ人が多く、「まとめサイトの閲覧・書き込み」(希望者 50.3%, 非希望者 61.4%,  $p<.05$ ), 「オンラインゲームやソーシャルゲームの利用」(希望者 29.0%, 非希望者 38.2%,  $p<.05$ )は非渡航希望者に選ばれることが多かった。渡航希望者に Instagram や Facebook など SNS 利用が多い傾向が見られるのだが、Twitter や LINE の利用には差が見られない。では、Twitter や LINE も含むとした上で尋ねた「SNS で行っていること」(Q17)に差は見られるだろうか。

SNS の利用自体は 100% に近く(「SNS は利用していない」を選んだ人は 2.3% である)、渡航希望者/非希望者で違いは見られない。差が見られたのは、「『いいね!』を押す」(希望者 74.0%, 非希望者 50.2%,  $p<.001$ ), 「顔写真を公開する」(希望者 46.2%, 非希望者 32.7%,  $p<.005$ ), 「外国人

と交流する」(希望者 15.4%, 非希望者 4.3%,  $p<.001$ ), 「外国語で投稿する」(希望者 9.8%, 非希望者 3.8%,  $p<.01$ ) の 4 項目であり、渡航希望者が非希望者より選ぶ人が多かった。

Instagram は写真を中心とする SNS であり、Facebook は実名登録を前提とする SNS である。では、渡航希望者と非希望者では交友関係に差は見られるのであろうか。

まず、恋人の有無(Q23)についてであるが、渡航希望者に現在恋人がいる人(希望者 31.9%, 非希望者 20.2%) やかつて恋人がいたことがある人(同 40.9%, 38.5%)が多く、交際経験のない人(同 27.2%, 41.3%)は非渡航希望者に多い( $p<.001$ )。ただし、これまでに交際した人数には差が見られない。

次に、友人の数について尋ねた項目(Q24)を見ると、「親友(恋人を除く)」の数では差が見られないが、「仲のよい友人(親友を除く)」では、渡航希望者が平均 29.53 人、非希望者が 22.38 人( $t=2.181, df=502.963, p<.05$ ), 「知り合い程度の友人」も渡航希望者が平均 115.47 人、非希望者が 86.55 人と差が見られる( $t=2.388, df=534.986, p<.005$ )。さらに、「外国人の友人」についても、渡航希望者が平均 10.81 人、非希望者が 4.26 人と渡航希望者の友人数が多い( $t=1.975, df=492.050, p<.05$ )。

友人とのつきあいにはさまざまなコミュニケーション・メディアが利用されるため、メディア利用に関する項目を検証しよう(Q12~15)。

まず、携帯電話・スマートフォン、インターネット、動画共有サイトの利用自体や利用時間には差が見られなかった。若者の内向き志向の原因として、ネットで情報を得られることが海外渡航の代替となっているという説があるが、少なくとも今回のデータからはネットを多く利用する人が海外渡航を希望しない人に多いとはいえない。

差が見られたのは、携帯電話やスマートフォンのアドレス帳に登録してある友人数(Q13SQ2)と LINE の友人先登録数(Q14SQ3)である。前者に

ついて、渡航希望者は119.00人、非希望者は99.72人 ( $t=2.459, df=447.539, p<.01$ )、後者は、渡航希望者201.88人、非希望者163.25人 ( $t=3.973, df=538, p<.001$ )で、いずれも渡航希望者の方が多い。LINEは個人同士でやり取りをするだけでなく、グループでのやり取りによく利用されている。登録しているグループ数については、「いつもやり取りをしているグループ」の登録数には差が見られなかったが、「最近あまりやりとりのないグループ」の登録数(Q14SQ4)は渡航希望者25.18、非希望者19.43 ( $t=3.540, df=518.756, p<.001$ )と渡航希望者が多かった。

このような傾向からは、非渡航希望者に比べ、渡航希望者の方が交友関係が広いことがうかがえる。

人とのつきあい方について尋ねた項目(Q25,26)では、「誰とでもすぐ仲良くなれる」「性別に関係なく、友だちづきあいするほうだ」「見たところ自分と共通したところがない人と、知り合いになるのが得意なほうだ」「人間関係を全て一からやり直したいと思ったことがある」の4項目で渡航希望者の方が肯定的な回答をする傾向があり、逆に、「知らない人ばかりの集まりやコンパ、飲み会に出かけるのは気がひける」については、非渡航希望者が肯定的な回答をしていた(表6)。こ

こからは海外渡航希望者は人づきあいに積極的であることがうかがえ、それが友人数の多さにつながっていると推測できる。

その傾向を逆の側から裏付けるのが「同世代のまわりの人とくらべて劣等感(コンプレックス)があるか」を尋ねる質問(Q42)である。「リーダーシップ」と「友人の少なさ」、「友人に対するコミュニケーション能力」「外国人に対するコミュニケーション能力」において、渡航希望者より非渡航希望者の方が劣等感を持っている傾向が見られる(表7)。

また、対となる言葉「内向的-外交的」「陰気な-陽気な」「保守的-進歩的」「好奇心が弱い-好奇心が強い」から自分の性格を選ぶ設問では(Q21)、渡航希望者の回答は非希望者と比べ「外交的」「陽気な」「進歩的」「好奇心が強い」に偏る傾向が見られた(表8)。このような結果からは、渡航希望者は友人関係のみならず、さまざまなことに積極的に取り組む傾向があることがうかがえる。

実際、地域活動について尋ねたQ43では、「お祭りなど地域の行事に参加する」「ボランティア・NPOなど地域の市民活動に参加する」の両項目で渡航希望者の方が肯定的に答える傾向が見られた<sup>24)</sup>。ただし、社会的・政治的な行動への参加

表6 人とのつきあい方×渡航希望

		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	
誰とでもすぐ仲良くなれる	渡航希望者	15.9	36.9	37.5	9.8	p<.001
	非渡航希望者	8.1	28.9	44.5	18.5	
性別に関係なく、友だちづきあいするほうだ	渡航希望者	31.5	37.0	23.4	8.1	p<.001
	非渡航希望者	27.4	25.0	32.5	15.1	
知らない人ばかりの集まりやコンパ、飲み会に出かけるのは気がひける	渡航希望者	45.2	30.5	17.0	7.2	p<.05
	非渡航希望者	56.6	25.0	9.4	9.0	
見たところ自分と共通したところがない人と、知り合いになるのが得意なほうだ	渡航希望者	9.5	23.3	52.4	14.7	p<.01
	非渡航希望者	7.1	13.2	58.0	21.7	
人間関係を全て一からやり直したいと思ったことがある	渡航希望者	30.3	19.4	25.1	25.1	p<.05
	非渡航希望者	25.1	18.0	19.9	37.0	

(単位%)



を尋ねた項目（Q44）では、「社会的・政治的な活動のために署名した」（渡航希望者 23.4%，非希望者 33.3%， $p<.05$ ）、「社会的・政治的な活動のために寄付や募金をした」（希望者 38.9%，非希望者 62.0%， $p<.001$ ）と、渡航を希望しない人の方が経験するものが多かった。もっとも、このQ44については無回答の多さ（16.8%）と偏りを考慮に入れる必要がある<sup>25)</sup>。

最後に、ふだんの生活や社会に対する考え方や感じ方についての特徴を見ておこう。

Q45では「世の中」に関する考えについて尋ねている。この中で、渡航希望者と非希望者に差が見られたのは、「日本に生まれてよかったと思う」

で非希望者の方が肯定的に答える傾向があったことだ。逆に、「国際性が豊かな人になりたいと思う」「グローバル化は自分にも関係があると思う」「社会のために、何らかの形で役立ちたい」「今後は外国語が話せることが重要な社会になると思う」は渡航希望者の方が「あてはまる」と答える傾向にあった（表9）。

ここで注目したいのは、「日本に生まれてよかったと思う」で非渡航希望者の方が肯定的に答える傾向が見られたことである。このことと、先に示したように、「日本が好きだから」が渡航を希望しない人の理由の第三位になっていることを合わせて考えると、渡航を希望しない要因はパーソナ

表7 劣等感×渡航希望

		劣等感がある	ややある	あまりない	劣等感はない	
リーダーシップ	渡航希望者	15.0	35.0	34.1	15.9	$p<.05$
	非渡航希望者	24.9	29.1	33.8	12.2	
友人の少なさ	渡航希望者	3.5	19.1	41.6	35.8	$p<.05$
	非渡航希望者	8.9	21.6	37.6	31.9	
友人に対するコミュニケーション能力	渡航希望者	12.7	27.2	34.7	25.4	$p<.05$
	非渡航希望者	17.4	34.7	27.7	20.2	
外国人に対するコミュニケーション能力	渡航希望者	25.5	37.7	23.2	13.6	$p<.01$
	非渡航希望者	39.0	30.0	20.2	10.8	

(単位%)

表8 渡航希望×自分の性格

	内向的	やや内向的	やや外交的	外交的	
渡航希望者	6.9	37.6	39.9	15.6	$p<.001$
渡航非希望者	19.8	44.3	29.2	6.6	
	陰気	やや陰気	やや陽気	陽気	
渡航希望者	2.9	26.9	52.3	17.9	$p<.001$
渡航非希望者	12.2	36.6	39.4	11.7	
	保守的	やや保守的	やや進歩的	進歩的	
渡航希望者	11.0	53.0	27.8	8.1	$p<.001$
渡航非希望者	22.6	50.5	19.3	7.5	
	好奇心が弱い	好奇心がやや弱い	好奇心がやや強い	好奇心が強い	
渡航希望者	2.0	16.5	46.8	34.7	$p<.005$
渡航非希望者	5.2	25.9	38.2	30.7	

(単位%)

表9 「世の中」に対する考え方×渡航希望

		あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	
日本に生まれてよかったと思う	渡航希望者	56.6	35.0	6.6	1.7	p<.05
	非渡航希望者	68.1	27.2	4.2	0.5	
国際性が豊かな人間になりたいと思う	渡航希望者	51.0	32.3	14.1	2.6	p<.001
	非渡航希望者	17.8	32.9	35.7	13.6	
グローバル化は自分にも関係があると思う	渡航希望者	46.4	42.9	8.9	1.7	p<.05
	非渡航希望者	24.4	39.9	26.8	8.9	
社会のために、何らかの形で役立ちたいと思う	渡航希望者	45.2	40.3	12.2	2.3	p<.05
	非渡航希望者	31.9	47.4	17.8	2.8	
これからは外国語が話せることが重要な社会となると思う	渡航希望者	57.8	34.4	6.6	1.2	p<.001
	非渡航希望者	37.6	47.9	12.2	2.3	

(単位%)

リティとしての「内向き」だけでなく、外国に対して「内」である日本を好む傾向とも何らかの関係性があることが推測できる。

## 5. おわりに

本論文では大学生を対象に行った質問紙調査を分析することを通じて、若者たちの海外志向を規定する要因を探ってきた。まず、2節では若年層で男性より女性の方が海外渡航者数が多いことを踏まえて、性別により比較したところ、海外経験などには差が見られるが、これからの渡航希望や意欲には差が見られなかった。次に、近いうちに留学や渡航を希望する学生の特徴を探った。3節では海外経験や外国に対する関心が渡航希望につながっている一方で、外国人とのコミュニケーション能力に対する劣等感が渡航を希望しないことにつながっていることを示した。その上で、4節ではその他の個人の特徴との関連を探り、趣味や友人関係、自己意識・社会意識と渡航希望者／非希望者との関係を示した。

このような傾向を踏まえ、今後必要なのは、それらの傾向と渡航希望が結びつくメカニズムの解明であり、渡航を希望しない人に渡航への関心を引き起こすにはどのようにすればよいかといった

提言につながる実証的な研究であろう。

たとえば、友人関係の広さや社交性の高さや外国への興味はどのように結びついているのか。グローバル化が進む中、クールジャパンとして日本のマンガやアニメ、ゲームが外国で評価を受けることも増えているが、マンガやゲームなどを好む日本の若者の海外志向が弱いとすればなぜか、そういった若者の関心を海外に向けるにはどのようにすればよいのかなどである。このような問題意識のもと、本論文を日本国内のみならず国外でも活躍しうる人材を育成するにあたって必要となる基礎的なデータ構築の足がかりとし、今後の研究につなげたい。

本論文で分析した質問紙調査の企画は2014年中央大学共同研究「グローバル化時代における若者たちの自己実現に関する国際比較研究—日本・中国・タイ・シンガポールの実態調査から—」により行われたものである。

- 1) 日本から海外への留学者数は2004年の82,945人をピークにその後は減少し、2011年には57,501人となったが、翌2012年には60,138人と増加している。文部科学省「日本人の海外留学状況」平成27年2

月文部科学省集計

[http://www.mext.go.jp/a\\_menu/koutou/ryugaku/\\_icsFiles/afieldfile/2015/03/09/1345878\\_01.pdf](http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/ryugaku/_icsFiles/afieldfile/2015/03/09/1345878_01.pdf)

- 2) たとえば, 太田 (2014) を参照。
- 3) 例えば, 小島ら (2014) は若者の「内向き志向」をパーソナリティとしての「内向性」ととらえ、「内向き」な学生には留学意志がない人が多いことを大学生に対する質問紙調査から明らかにしており, 興味深い。
- 4) 若者の海外旅行離れについては, 中村ら (2014), 廣岡 (2008)などを参照。
- 5) 中央大学 247 (男性 81, 女性 166), 上智大学 187 (男性 70, 女性 116, 無回答 1), 東京学芸大学 127 (男性 84, 女性 42, 無回答 1)。学年は 1~4 年生。
- 6) 単純集計結果を入れたことにより, 調査票のレイアウトは実際のものとは異なっている。
- 7) [http://www.moj.go.jp/housei/toukei/toukei\\_ichiran\\_nyukan.html](http://www.moj.go.jp/housei/toukei/toukei_ichiran_nyukan.html)
- 8) 10~14 歳では男性が 15 万 2,751 人に対して, 女性は 15 万 8,334 人, 25~29 歳では男性が 61 万 9,465 人に対して, 女性は 88 万 1,136 人である。
- 9) 総務省統計局「人口推計 (平成 26 年 10 月 1 日現在)」<http://www.stat.go.jp/data/jinsui/2014np/index.htm>
- 10) 今回の調査では年齢を尋ねていないが, 調査対象者は大学 1~4 年生であり, 18~20 代前半が大半を占めていることが推測できる。
- 11) 以下, 特に注釈をつけないものは,  $\chi^2$  乗検定。
- 12) 「あてはまる」男性 37.4%, 女性 40.7%, 「ややあてはまる」男性 31.1%, 女性 37.7%, 「あまりあてはまらない」男性 20.9%, 女性 16.7%, 「あてはまらない」男性 10.6%, 女性 4.9%。
- 13) 「あてはまる」男性 8.9%, 女性 21.9%, 「ややあてはまる」男性 19.6%, 女性 21.9%, 「あまりあてはまらない」男性 42.6%, 女性 34.9%, 「あてはまらない」男性 28.9%, 女性 21.3%。
- 14) 「あてはまる」男性 48.5%, 女性 63.6%, 「ややあてはまる」男性 30.2%, 女性 23.1%, 「あまりあてはまらない」男性 13.6%, 女性 8.6%, 「あてはまらない」男性 7.7%, 女性 4.6%。
- 15) 「あてはまる」男性 17.4%, 女性 22.2%, 「ややあてはまる」男性 30.2%, 女性 39.2%, 「あまりあてはまらない」男性 31.9%, 女性 25.9%, 「あてはまらない」男性 20.4%, 女性 12.7%。
- 16) 女性が文化やスポーツ面, 男性が経済や政治面を評価する傾向は ISSP が 2013 年に行った「国への帰属意識」調査においても見られる (村田, 2013)。
- 17) 「あてはまる」男性 17.0%, 女性 19.8%, 「ややあてはまる」男性 35.7%, 女性 45.8%, 「あまりあてはまらない」男性 27.2%, 女性 27.6%, 「あてはまらない」男性 20.0%, 女性 6.8%。
- 18) 横田らが 2010 年に 17 大学で行った調査では, 女性の方が海外経験が多いだけでなく, 留学や国際的な仕事への関心も高い (横田・小林編, 2013)。
- 19) なお, 大学別でみると, 渡航希望者は中央大学では 55.1%, 上智大学では 76.9%, 東京学芸大学では 53.5% で有意差が見られた ( $p < .001$ )。
- 20) 渡航希望者では「上」15.0%, 「中の上」66.5%, 「中の下」17.1%, 「下」1.4%。非希望者では「上」11.8%, 「中の上」60.2%, 「中の下」23.2%, 「下」4.7%。
- 21) 語学力に対する認識と留学意向に関連性が見られることを示すデータとしては, ベネッセ教育総合研究所 (2012)。
- 22) 産業能率大学 (2015) が 2001 年から 3 年に 1 度, 2015 年からは隔年で新入社員を対象に行ってきた調査によると「海外で働きたいとは思わない」と答えた人は 2015 年調査が過去最高の 63.7% であり, その理由として「自分の語学力に自信がないから」65.6% が最も多く選ばれたという。
- 23) 可処分所得を尋ねた F15 の回答を「10,000 円以内」は 10,000 円, 「10,001 円~20,000 円」を 20,000 円などと平均値でおきかえ, 「100,000 円以上」は 100,000 円と見なして再集計し, 「外国人に対するコミュニケーション能力」に劣等感がある／なしでわけて平均値を求めたところ, 劣等感があるグループでは 35,767 円, 劣等感がないグループでは 40,979 円となり, 有意差が見られた ( $t = -2.331, df = 347.814, p < .05$ )。
- 24) 「お祭りなど地域の行事に参加する」に対し, 「よくする」(渡航希望者 10.7%, 非希望者 5.6%), 「まあする」(同, 28.6%, 21.1%), 「あまりしない」(同, 39.6%, 40.8%), 「しない」(同, 21.1%, 32.4%)  $p < .005$ 。  
「ボランティア・NPO など地域の市民活動に参加する」に対し, 「よくする」(渡航希望者 3.5%, 非希望者 2.8%), 「まあする」(同, 10.4%, 6.1%), 「あ

まりしない」(同, 35.8%, 27.7%), 「しない」(同, 50.3%, 63.4%)  $p<.05$ 。

- 25) Q44では4つの質問いずれも無回答が16.8%であり, 大半の項目での無回答が1%未満であったことと比べかなり多い(この項目の次に無回答が多かったのは, 世帯年収を尋ねたF16で12.3%)。このQ44へ回答したか否かと, 渡航希望との関係を見ると, 渡航希望者で無回答だったのは2.9%だが, 非渡航希望者では39.4%が無回答であった( $p<.001$ )。

### 参考文献

- ベネッセ教育総合研究所, 2012, 「第2回大学生の学習・生活実態調査報告書」  
<http://berd.benesse.jp/koutou/research/detail.php?id=3159>
- 廣岡裕一, 2008, 「『若者の海外旅行離れ』に関する考察」社団法人日本旅行業協会 ビジット・ワールド・キャンペーン推進室  
[http://www.jata-net.or.jp/vwc/pdf/0809tm\\_databis.pdf](http://www.jata-net.or.jp/vwc/pdf/0809tm_databis.pdf)
- 小島奈々恵・内野悌司・磯部典子・高田純・二本松美里・岡本百合・三宅典恵・神人蘭・矢式寿子・吉原正治, 2014, 「日本人大学生の海外留学に関する意識調査——『内向き志向』と留学意志の関係」『総合保健科学』広島大学保健管理センター, 30: 21-26.
- 村田ひろ子, 2013, 「日本人が持つ国への愛着とは——ISSP国際比較調査(国への帰属意識)・日本の結果から」『放送研究と調査』2014, 5, 16-31.
- 中村哲・西村幸子・高井典子, 2014, 「『若者の海外旅行離れ』を読み解く——観光行動論からのアプローチ」法律文化社
- 太田浩, 2014, 「日本人学生の内向き志向に関する一考察——既存のデータによる国際指向性再考」ウェブマガジン『留学交流』40, 2014, 7  
<http://www.jasso.go.jp/about/documents/201407otahiroshi.pdf>
- 産業能率大学, 2015, 「第6回新入社員のグローバル意識調査」  
<http://www.sanno.ac.jp/research/pdf/global2015.pdf>
- 横田雅弘・小林明編, 2013, 『大学の国際化と日本人学生の国際志向性』学文社

## 参 考 資 料

## 若者の生活と文化に関する調査

松田美佐（中央大学文学部教授）

辻 泉（中央大学文学部教授）

浅野智彦（東京学芸大学教育学部教授）

## 【この調査について】

- ・この調査は、若者の生活と文化の実態について、皆さんの感じ方や経験を知るためのものです。
- ・調査対象者の方は、くじ引きのような方法で選んでいます。また答えていただいた結果について、個人名や住所などを外部に漏らすことは一切ありません。ご安心ください。
- ・どうしても答えたくない質問についてはそのままで結構ですが、正確な調査結果のために、できるだけお答えください。

## 【記入にあたってのお願い】

- ・回答は必ずご本人がご記入ください。
- ・回答は、鉛筆かシャープペンシル、または黒か青のボールペンでお願いします。
- ・時間はだいたい30～40分ほどで終わります。あまり深く考え込みすぎないように、感じられたままにご記入ください。
- ・回答は指示にしたがって、質問の下の数字の中であてはまるものの番号に○をつけてください。他に、記入欄に書きこんでいただく質問もあります。
- ・あてはまるものを複数ご記入いただく質問で、あてはまるものが少ない場合、あてはまるだけご記入下さい（例えば、3つまで選ぶ質問でも、3つに満たなくても構いません）
- ・「その他」を選んだ場合、そのあとの（ ）の中に具体的に書いてください。
- ・ご記入が終わりましたら、もう一度書き忘れたところがないか、お確かめください。
- ・何か、ご不明な点・お気づきの点などございましたら、下記までご連絡下さい。

## ●お問い合わせ先

〒192-0393 東京都八王子市東中野 742 - 1  
 中央大学文学部 社会情報学専攻共同研究室  
 電話：042 - 674 - 3731（直通）  
 E-mail：tsuji@tamacc.chuo-u.ac.jp

## 【最初に、あなたの趣味についておうかがいします。】

Q1. あなたの現在の趣味は何ですか。次の中から、あてはまるもの全てに○をしてください。またその中で、あなたにとってもっとも大切な趣味を1つだけ選んで番号を記入してください。 N=561

1. 音楽鑑賞・オーディオ	68.1%	2. 楽器演奏（バンド、オーケストラを含む）	19.1%
3. 映画や演劇	41.2%	4. スポーツ観戦	31.4%
5. 自分でやるスポーツ	38.5%	6. マンガ	39.2%
7. アニメ	29.4%	8. イラスト・ポエム・エッセイなどの創作	10.0%
9. ライトノベルの読書	6.4%	10. 小説・文学・哲学の読書	31.0%
11. カラオケ	34.2%	12. ゲーム（テレビ・PCゲーム、携帯機、スマホアプリ、ゲームセンターなど）	35.1%
13. 囲碁・将棋・チェス・トランプ	3.4%	14. 鉄道関係（撮影・模型・乗車など）	2.5%
15. プラモデル・ラジコン・工作	1.8%	16. 切手・古物やさまざまなグッズのコレクション	2.0%
17. 麻雀・パチンコ・パチスロ	4.8%	18. 競輪・競馬・オートレース	1.2%
19. 釣り	1.6%	20. ガーデニング	0.2%
21. 料理作り	12.1%	22. お菓子作り	8.4%
23. 食べ歩き	32.6%	24. ウィンドショッピング	19.6%
25. ファッション	31.6%	26. 写真撮影	16.6%
27. ドライブ・ツーリング	5.3%	28. 国内旅行	20.1%

29. 海外旅行 13.7%      30. アイドルやタレントなどのおっかけ 13.7%  
 31. インターネット 38.0%      32. その他 (具体的に: ) 8.0% NA 0.4%

→もっとも大切な趣味は… [ 省略 ]



Q2. あなたはもっとも大切な趣味について、時間とお金をどれぐらい費やしますか。それぞれについて、もっともあてはまる数字に1つ、○をしてください。

- <時間> 1. ほぼ毎日している 55.6%      2. 週に1～2日程度している 26.3%  
 3. 月に1～2日程度する 14.3%      4. 年に1～2日程度かそれ以下 3.5% NA 0.4%

- <お金> 1. 月に5,000円未満 58.3%      2. 月に5,000円以上10,000円未満 21.7%  
 3. 月に10,000円以上15,000円未満 8.7%      4. 月に15,000円以上 10.0% NA 1.3%

Q3. あなたにはもっとも大切な趣味を通して、知り合った友人がいますか。もっともあてはまる数字に1つ、○をしてください。  
 NA 0.4%

1. もっとも大切な趣味を通して知り合った友人がいる 65.2%      2. そのような友人はいない 34.4%

【ここからは、あなたとさまざまなメディアとのかかわり方についておうかがいします。】

Q4. あなたが現在読んでいる雑誌を、よく読む順に3つまで、“具体的な雑誌名”をご記入ください。

(例)『週刊少年ジャンプ』『non-no』『Number』『タウン情報まつやま』等

- ① 省略      ② 省略      ③ 省略

Q5. あなたの好きな音楽家（歌手、グループ、バンド、演奏家、作曲家、プロデューサー等）を3人（組）以内で好きな順に  
具体名を記入してください。（外国、国内および故人・現存者を問いません。）

- 1番目 省略      2番目 省略      3番目 省略

Q6. あなたはこの1ヶ月の間に、どのくらいテレビを見ましたか（ワンセグは除きます）。見ていた方は、1日平均での視聴  
時間について、具体的な数字をご記入ください。NA 0

1. (平均 117.38 N=512) 分くらい 91.4%      2. 見ていない 6.2%      3. 持っていない 2.3%

Q7. あなたは、ふだん、次のようなテレビの見方をするのが、どのくらいありますか。それぞれの項目について右の4つの  
 選択肢の中からもっともあてはまる数字に1つ、○をしてください。

	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	あまりあてはまらない	NA
1. YouTubeやニコニコ動画、Gyao!などインターネット上のサービスを使ってテレビ番組を見る	25.0	25.1	19.6	29.8	0.5
2. 学校や大学、職場で友人とテレビ番組について話をする	15.0	33.3	34.2	16.9	0.5
3. テレビを見ながら、番組の内容や感想をTwitterやLINE等へ書き込む	13.4	24.2	23.5	38.3	0.5
4. テレビを見た後で、番組の内容や感想をインターネット上で発信する	4.8	13.5	20.7	60.4	0.5
5. 社会や周りで話題になっている番組は、できるだけ見るようにしている	6.4	22.1	36.9	33.3	1.2
6. テレビ番組はリアルタイムよりも録画して視聴することが多い	35.8	25.0	16.4	21.2	1.6

Q8. 「メディアと文化」に関しておうかがいします。それぞれの項目について右の4つの選択肢の中からもっともあてはまる数字に1つ、○をしてください。

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	NA
1. マンガをよく読む	31.2	22.6	23.7	22.3	0.2
2. Webコミック（裏サンデー、COMIC ポラリス、Pixiv など）をよく読む	17.1	12.5	14.3	56.1	0
3. 異性向けのマンガをよく読む	14.3	18.0	18.5	49.2	0
4. 本（マンガを除く）をよく読む	20.3	31.6	30.5	17.6	0
5. 電子書籍をよく読む	6.4	8.6	19.3	65.8	0
6. アニメをよく見る	20.0	18.7	20.0	41.2	0.2
7. ゲーム（テレビ・PCゲーム、携帯機、スマホアプリなど）をよくする	29.8	24.4	15.9	29.6	0.4
8. 邦楽の曲より洋楽の曲の方が好きだ	10.9	15.2	36.0	37.8	0.2
9. K-POP（東方神起、KARA など韓国のポピュラー音楽）が好きだ	4.6	6.8	15.2	73.4	0
10. 芸能人は、特別な才能に恵まれた人たちだと思う	15.7	38.0	30.8	15.5	0
11. 自分の生き方に影響を与えたマンガがある	16.0	23.9	25.7	34.2	0.2
12. 「ゲームやネットと、現実とを混同する若者がいる」と言われているがその通りだと思う	17.3	31.4	30.1	21.2	0
13. 「ゲームやネットと、現実とを混同する若者がいる」と言われているが自分自身もそのような現実と虚構の混同について経験や実感がある	3.2	10.9	30.1	55.4	0.4
14. この世の中が全て虚構であったとしても、気づかないままであれば何の問題もない	22.1	24.8	29.2	23.4	0.5
15. Twitter, Facebook, LINE などでの人づきあいは面倒だと思う	16.6	38.1	33.2	11.8	0.4

Q9. ジャニーズ系男性アイドルグループ（嵐、NEWS、Hey! Say! JUMP など）をどう思いますか。もっともあてはまる数字に1つ、○をしてください。 NA 0.2%

1. 好き 16.0%    2. まあ好き 41.9%    3. あまり好きでない 35.3%    4. 嫌い 6.6%

Q10. AKB48 や乃木坂46 などの女性アイドルグループをどう思いますか。もっともあてはまる数字に1つ、○をしてください。 NA 0.2%

1. 好き 10.2%    2. まあ好き 34.2%    3. あまり好きでない 45.5%    4. 嫌い 10.0%

Q11. あなたがよく読むマンガのジャンルを、次の選択肢からすべて選んで○をしてください。また、その中でももっともよく読むものを1つだけ選んで番号を記入してください。 NA 6.2%

- |            |       |               |       |                 |       |                      |      |
|------------|-------|---------------|-------|-----------------|-------|----------------------|------|
| 1. 旅行      | 5.2%  | 2. 格闘・バトル     | 37.6% | 3. SF・ファンタジー    | 36.7% | 4. ノンフィクション・ドキュメンタリー | 3.9% |
| 5. エッセイ    | 6.8%  | 6. 歴史・時代劇     | 15.0% | 7. 日常系・空気系      | 29.1% | 8. TL・レディコミ          | 1.4% |
| 9. スポーツ    | 40.1% | 10. 恋愛・ラブコメ   | 47.6% | 11. 暴力・ヤクザ・ヤンキー | 6.6%  | 12. やおい・BL           | 6.1% |
| 13. 学園・青春  | 43.7% | 14. ギャグ・コメディ  | 39.4% | 15. ギャンブル・麻雀    | 5.5%  | 16. 百合               | 3.7% |
| 17. 料理・グルメ | 8.9%  | 18. ホラー・ミステリー | 8.6%  | 19. ビジネス・政治経済   | 2.5%  | 20. その他              | 2.3% |

→もっともよく読むのは…〔省略〕

【引き続き、メディアに対する、あなたのかかわり方についておかがいます。】

Q12. あなたは、パソコン系機器（iPadなどのタブレット端末を含む）でメールをしていますか。している方は、この1ヶ月の間に、1日平均でどれくらい送信していましたか。具体的な数字をご記入ください。 NA 0

1. ( 平均 5.15 N=273 ) 通くらいする 48.7% 2. 全くしない 49.2%  
3. パソコン系機器を持っていない 2.1%

Q13. あなたはこの1ヶ月の間に、携帯電話やスマートフォン等を使っていましたか（通話やメール、アプリ、ネットなど全ての利用を含む）。使っていた方は、1日平均での利用時間について、具体的な数字をご記入ください。 NA 1.1%

1. ( 平均 158.82 N=546 ) 分くらい 97.7% 2. 利用しない 1.1% 3. 持っていない 0.2%

↓ ※携帯電話等をお使い、又はお持ちの方だけにうかがいます。

SQ1. あなたは、携帯電話等のショートメッセージやキャリアメール（@docomo.ne.jp や @ezweb.ne.jp 等のつくメール）を、1日平均で何通送信していますか（LINE 除く）。 N=554

1. ( 平均 3.24 N=244 ) 通くらいする 44.0% 2. 全くしない 55.2% NA 0.7%

SQ2. あなたは、携帯電話等でパソコン用のメール（Gmail や Yahoo! メール等）を 1日平均で何通送信していますか。 N=554 NA 0.5%

1. ( 平均 2.03 N=182 ) 通くらいする 32.9% 2. 全くしない 66.6%

SQ3. あなたは、携帯電話等のアドレス帳に友人の連絡先を、何件登録していますか。 N=554

1. ( 平均 111.40 N=512 ) 件の連絡先を登録 92.4%  
2. 友人の連絡先を登録していない 5.6% NA 2.0%

Q14. あなたは、LINE（ライン）を利用していますか。利用している方は、この1ヶ月の間に、1日平均でどれくらい通話に使っていましたか。具体的な数字をご記入ください。 NA 0.2%

1. ( 平均 102.65 N=356 ) 分くらい 63.8% 2. 通話はしない 35.1% 3. 利用していない 0.9%

↓ ※LINEをお使いの方にだけうかがいます。

SQ1. あなたは、1日平均で何通くらいメッセージ（スタンプも含む）を送信しますか。 N=555

1. ( 平均 51.00 N=531 ) 通くらいする 95.7% 2. 全くしない 2.9% NA 1.4%

SQ2. あなたは、タイムライン機能をどのくらい利用していますか。 N=555 NA 1.4%

1. よく利用している 2.5% 2. たまに利用している 9.9% 3. あまり利用しない 33.7% 4. 利用しない 52.4%

SQ3. あなたは、LINEに友人の連絡先を、何件登録していますか。 N=555 NA 1.8%

1. ( 平均 187.41 N=541 ) 件の連絡先を登録 97.5% 2. 友人の連絡先を登録していない 0.7%

SQ4. いくつの、どのようなグループを登録していますか。 N=555

1. いつもやり取りをしているグループの数… [ 平均 6.23 N=544 ] 個 NA 2.0%  
2. 最近あまりやり取りのないグループの数… [ 平均 23.06 N=537 ] 個 NA 3.2%  
3. グループは登録していない 0.5%

Q15. あなたはこの1ヶ月の間に、インターネットを使っていましたか（パソコンやタブレット端末からだけでなく、携帯電話・スマートフォン等からの利用も含みます）。使っていた方は、1日平均でどれくらい使っていましたか。具体的な数字をご記入ください。 NA 0

1. ( 平均 133.88 N=546 ) 分くらい 98.0% 2. 利用しない 1.4% 3. 接続機器を持っていない 0.5%

↓ ※インターネットをご利用の方だけにうかがいます。

SQ. あなたが、日ごろインターネットでしていること全てに○をしてください。 NA 1.6%

- |   |       |
|---|-------|
| 1. 「まとめサイト（2ちゃんねるまとめ、NAVERまとめなど）」の閲覧・書き込み | 53.6% |
| 2. 掲示板「2ちゃんねる」の閲覧・書き込み                    | 12.5% |
| 3. Twitterの利用                             | 73.6% |
| 4. Instagramの利用                           | 29.8% |
| 5. Facebookの利用                            | 36.5% |
| 6. LINE以外の無料通話アプリ（Skype等）の利用              | 18.2% |
| 7. ショッピング                                 | 23.5% |
| 8. オンラインゲームやソーシャルゲームの利用                   | 32.0% |
| 9. オークション                                 | 2.5%  |
| 10. 自分のホームページ・ブログの開設・運営                   | 3.3%  |
| 11. この中で利用しているものはない                       | 6.2%  |



Q16. あなたはこの1ヶ月の間、どのくらい動画共有サイトを利用していましたか。使っていた方は、1日平均でどれくらい使っていましたか。具体的な数字をご記入ください。 NA 0

1. ( 平均 74.06 N=484 ) 分くらい利用した 88.9% 2. この1ヶ月の間は全く利用しなかった 11.1%

↓ ※動画共有サイトをご利用の方だけにうかがいます。

SQ1. あなたがよくご覧になる動画共有サイトは、どのようなものですか。以下の中であてはまるもの全てに○をしてください。 NA 0.8%

1. YouTube 96.6% 2. ニコニコ動画 28.7% 3. その他 (具体的に: ) 5.0%

SQ2. あなたが、動画共有サイトで閲覧するのはどんな種類の動画ですか。あてはまるもの全てに○をしてください。

N=550 NA 0.2%

1. バラエティ・お笑い 41.3% 2. アニメ 35.7% 3. 二次創作系 9.2%  
 4. 音楽 80.6% 5. スポーツ 22.6% 6. ゲーム実況 16.4%  
 7. 「やってみた (歌ってみた・踊ってみた)」系 13.6% 8. ホームビデオ (一般投稿動画) 系 3.0%  
 9. ドラマや映画 24.4% 10. ニュース 2.4% 11. アダルト 10.6%  
 12. その他 (具体的に: ) 6.4%

Q17. あなたはこの1ヶ月の間に、SNS (Twitter, LINE も含む) で次のようなことをしていましたか。あてはまるもの全てに○をしてください (複数の SNS をご利用の方は、各項目のような利用をしているものがひとつでもあれば、○をしてください)。 NA 2.0%

1. 日記・近況を書く 51.0% 2. コメントを書く 69.5% 3. 「いいね!」を押す 63.6%  
 4. ニュースや情報を集める 52.0% 5. コミュニティに参加する 18.4% 6. ゲームをする 16.0%  
 7. 共有する (シェアする, RT する) 48.8% 8. 自分の現在地を知らせる (チェックインする) 5.0%  
 9. 自分で写真をアップロードする 47.6% 10. 他の人がアップロードした写真をみる 68.8%  
 11. 実名を登録している 51.0% 12. 実名を全体に公開している 23.0%  
 13. 自分の顔写真を公開している 40.1% 14. 同じ SNS で複数のアカウントを使い分けている 34.9%  
 15. 外国人と交流する 10.9% 16. 外国語 で投稿する 7.3% 17. SNS は利用していない 2.3%

Q18. あなたが新しく友人を作るとき、以下のメディアやそれに関することがらが役に立ったことはありますか。あてはまるもの全てに○をしてください。 NA 1.4%

1. LINE での通話やメッセージ 75.2% 2. ブログや Twitter, SNS の利用 57.8%  
 3. 携帯電話等での通話やメール 20.3% 4. 動画サイトにおける作品の話題 7.1%  
 5. それ以外のインターネットサイトの話題 7.5% 6. テレビ番組の話題 21.6%  
 7. ゲーム (テレビ・PC ゲーム, スマホアプリなど) の話題 23.5% 8. マンガの話題 30.1%  
 9. 音楽の話題 42.1% 10. その他, 趣味に関する話題 36.0%  
 11. この中に役に立ったものはない 5.3%

【次に、あなたの「自分自身に関する考え方」についておうかがいします。】

Q19. 次の中から、あなたが「自分」を表現できると思うものを、あてはまる順に2つまで選んで、番号を記入してください。

- 1. 服装    2. 持ち物    3. インテリア（小物を含む）    4. 行きつけの店
- 5. 仕事    6. 知識    7. 意見    8. 自分のする趣味    9. つきあう友人や恋人
- 10. その他（具体的に\_\_\_\_\_）

1 番目は… [         ]      2 番目は… [         ]

1 番目

- 1. 服装 14.6%    2. 持ち物 2.9%    3. インテリア（小物を含む） 0.7%    4. 行きつけの店 0.4%
- 5. 仕事 0.9%    6. 知識 5.0%    7. 意見 21.7%    8. 自分のする趣味 35.7%
- 9. つきあう友人や恋人 13.4%    10. その他 1.8%    NA 3.0%

2 番目

- 1. 服装 17.6%    2. 持ち物 9.3%    3. インテリア（小物を含む） 1.4%    4. 行きつけの店 1.1%
- 5. 仕事 3.7%    6. 知識 1.2%    7. 意見 11.8%    8. 自分のする趣味 24.2%
- 9. つきあう友人や恋人 13.7%    10. その他 0.7%    NA 5.2%

Q20. あなたの自分自身に対する考え方についておうかがいします。それぞれの項目について、右の4つの選択肢の中から、もっともあてはまる数字に1つ、○をしてください。

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	NA
1. 自分のことを「もう大人だ」と思う	4.5	34.4	46.7	13.4	1.1
2. 自分も同じようになりたいと思う「憧れの人」がいる	43.1	35.8	14.1	6.2	0.7
3. 場面によってでてくる自分というものは違う	51.0	38.1	8.4	1.8	0.7
4. 自分がどんな人間かわからなくなることがある	29.8	34.6	22.8	12.1	0.7
5. 意識して自分を使い分けている	21.9	38.1	31.0	8.2	0.7
6. どこかに今の自分とは違う本当の自分がある	14.6	27.3	36.5	20.9	0.7
7. 仲のよい友人でも私のことをわかっていない	10.2	31.0	43.1	15.0	0.7
8. どんな場面でも自分らしさを貫くことが大切だ	18.7	37.3	36.5	6.8	0.7
9. 他人とは違った、自分らしさを出すことが好きだ	23.5	38.7	31.6	5.5	0.7
10. 自分らしさを強調するより、他人と同じことをしていると安心だ	9.1	37.4	39.6	13.2	0.7
11. 自分には「オタク」っぽいところがあると思う	24.4	27.5	20.1	27.3	0.7
12. 人から「オタク」と言われたことがある	22.3	14.3	21.9	40.8	0.7
13. 大切なことを決めるときに、自分の中に複数の基準があつて困ることがある	29.2	40.5	19.8	9.8	0.7

Q21. あなたの性格は、以下のそれぞれの言葉のどちらに近いですか。もっともあてはまる数字に1つ、○をしてください。

- 1. 内向的    1 11.8% - 2 39.9% - 3 35.7% - 4 12.3%    外向的    NA 0.4%
- 2. 陰気な    1 6.4% - 2 30.5% - 3 47.2% - 4 15.7%    陽気な    NA 0.2%
- 3. 保守的    1 15.3% - 2 51.7% - 3 24.4% - 4 8.0%    進歩的    NA 0.5%
- 4. 好奇心が弱い    1 3.2% - 2 20.1% - 3 43.3% - 4 33.0%    好奇心が強い    NA 0.4%

Q22. さらに、あなたの自分自身に対する考え方についておうかがいします。それぞれの項目について、右の4つの選択肢の中から、もっともあてはまる数字に1つ、○をしてください。

	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	あまりあてはまらない	NA
1. 広告の印象に左右されるほうだ	16.8	51.3	24.2	7.5	0.2
2. 友人の数は多いほどいい	11.8	21.7	45.3	21.0	0.2
3. 優しさや思いやりは大切なことだ	68.3	27.3	3.2	1.1	0.2
4. 一般に自分の感覚に自信がある	17.5	39.0	36.2	7.0	0.4
5. 誰にも負けない自信がある分野がある	18.0	27.6	33.7	20.3	0.4
6. 流行を気にするほうだ	11.8	38.7	31.7	17.6	0.2
7. ものを深く考えるほうだ	37.1	33.5	23.7	5.5	0.2
8. 人の上に立つのが好きだ	12.8	30.5	39.8	16.6	0.4
9. 自分は「物知り」である	2.7	17.5	48.3	31.2	0.4
10. 一人であることが好きだ	31.7	45.6	18.0	4.5	0.2
11. 最終的には他人より自分が大切だ	31.0	45.1	20.9	2.9	0.2
12. 自分はおしゃれなほうだ	3.2	27.1	41.4	28.2	0.2
13. 気の合う友人とだけつきあいたいと思う	33.0	40.6	22.6	3.6	0.2
14. 好きなことに時間を忘れることがある	54.9	33.2	9.4	2.3	0.2
15. 他人の意見に左右されるほうだ	19.6	43.0	31.2	6.1	0.2
16. 人見知りするほうだ	37.6	30.1	20.5	11.6	0.2
17. 自分の生活を大切にしたいと思う	61.9	34.6	2.9	0.5	0.2
18. 衝動買いをするほうだ	24.2	32.8	28.2	14.4	0.4

【あなたの身近な人のおつきあいについておうかがいします。】

Q23. あなたには、現在恋人はいますか。次の中から、もっともあてはまる数字に1つ、○をしてください。

1. いる 27.3%    2. 今はいないが、いたことがある 39.9%    3. 恋人がいたことはない 32.4%    NA 0.4%

↓ ※恋人が「いる」または「いたことがある」方だけにうかがいます。

SQ. あなたがこれまでに恋人として交際した人の数は、現在つきあっている人も含めて何人ですか。具体的な数字をご記入ください。

( 平均 2.60 最頻値=中央値 2) 人    N=372

Q24. あなたが知っている人のなかで、以下のそれぞれにあたる人は、何人ずついますか。具体的な人数を記入してください。いない場合は「0」と記入してください。

①親友（恋人を除く）    ( 平均 5.54 最頻値 5 中央値 4) 人 N=550

→内訳：男 ( 平均 2.90 最頻値 0 中央値 1) 人 N=475

女 ( 平均 2.94 最頻値 0 中央値 2) 人 N=475

②仲のよい友人（親友を除く）    ( 平均 26.76 最頻値 10 中央値 20) 人 N=544

③知り合い程度の友人    ( 平均 105.73 最頻値 50 と 100 中央値 50 ) 人 くらい N=538

④外国人の友人    ( 平均 8.46 最頻値 0 中央値 0 ) 人    N=537

## 【「親友」がいる方に、「親友」についてうかがいます。】

SQ1. あなたは、「①親友」とした人たちに対して、次のようなことを感じていますか。あてはまるもの全てに○をしてください。 N=550 NA 0.6%					
1. 趣味や関心が近い	57.0%	2. 考え方に共感できる	63.4%	3. 一緒にいると楽しい	88.3%
4. 親しみを感じる	79.0%	5. 尊敬している	49.5%	6. ライバルだと思う	16.4%
7. 劣等感を感じる	6.9%	8. 一緒にいると安心する	71.5%	9. 自分の弱みをさらけ出せる	62.2%
10. 親友のおかげで友人づきあいがうまくなった	10.7%			11. 真剣に話ができる	74.5%
12. ケンカをしても仲直りできる	29.5%			13. 親友のような考え方や生き方をしてみたい	14.7%
14. その他：(具体的に： )	2.6%			15. 特に感じることはない	0.6%

## 【「親友」や「仲のよい友人」がいる方に「親友」や「仲のよい友人」についてうかがいます。】

SQ2. あなたが「①親友」「②仲のよい友人（親友をのぞく）」とした人たちとは、どこで知り合いましたか。あてはまるもの全てに○をしてください。 N=555 NA 1.6%					
1. 幼稚園・保育園・小中学校で	69.0%	2. 高校で			83.1%
3. 大学（短大・専門学校などを含む）で	64.1%	4. 塾や予備校で			16.0%
5. 職場で（アルバイト先を除く）	1.1%	6. 学校や職場以外での習い事やサークル活動で			18.0%
7. アルバイト先で	13.0%	8. 近所づきあい			2.0%
9. 街や通りで（コンビニ、ゲームセンターなどを含む）	0.7%				
10. インターネットや携帯電話等のサイト	4.1%	11. その他（具体的に： )			2.7%

Q25. 人とのつきあい方についておうかがいます。それぞれの項目について、右の4つの選択肢の中から、もっともあてはまる数字に1つ、○をしてください。

	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	あまりあてはまらない	N
1. 誰とでもすぐ仲良くなる	13.0	33.7	39.9	13.0	0.4
2. 表情やしぐさで相手の思っていることがわかる	16.8	53.7	24.4	4.8	0.4
3. 人の話の内容が間違いだと思ったときには、自分の考えを述べるようにしている	11.4	40.1	40.6	7.5	0.4
4. 気持ちをおさえようとしても、それが顔に表れてしまう	24.8	40.6	25.0	9.3	0.4
5. まわりの人たちとのあいだでトラブルが起きてもそれを上手に処理できる	7.1	45.3	39.2	8.0	0.4
6. 感情を素直にあらわせる	19.8	34.8	34.6	10.3	0.5
7. ほとんどの人は信頼できる	7.7	33.5	38.9	19.6	0.4



## 1 番目

1. 金持ち	0.2%	2. 容姿がいい	16.9%	3. ファッションセンス	1.6%
4. 頭のよさ	3.4%	5. 学歴	0.4%	6. 家柄	0.2%
7. スポーツができること	0.4%	8. 家事ができること	0.5%	9. 性格のよさ	65.4%
10. 趣味や話題の広さ	4.8%	11. その他	5.9%	NA	0.4%

## 2 番目

1. 金持ち	1.1%	2. 容姿がいい	28.9%	3. ファッションセンス	4.5%
4. 頭のよさ	9.1%	5. 学歴	0.5%	6. 家柄	0.9%
7. スポーツができること	4.3%	8. 家事ができること	3.2%	9. 性格のよさ	20.7%
10. 趣味や話題の広さ	20.1%	11. その他	5.0%	NA	1.8%

Q29. 「男らしさ」という言葉を聞いたときに、あなたが思い浮かべるのは男性のどんな特徴ですか。次の中から、あてはまるもの全てに○をつけてください。 NA 0.5%

1. 筋肉質であること	63.3%	2. 体毛が濃いこと	3.4%	3. 背が高いこと	49.4%
4. 声が低いこと	35.3%	5. 日焼けしていること	11.9%	6. 汗のにおいがすること	3.4%
7. 高学歴であること	5.7%	8. 経済力があること	17.6%	9. 頭がいいこと	10.0%
10. 論理的な考え方	18.5%	11. 決断力があること	61.3%	12. 我慢強いこと	25.7%
13. 人前で泣かない強さ	23.4%	14. 懐の深さ・包容力があること	58.5%	15. 闘争心があること	33.3%
16. その人なりの考え方や世界観があること	30.5%	17. 大きな夢や希望を持っていること	20.5%		
18. 場の雰囲気盛り上げるコミュニケーション能力があること	22.3%				
19. 行動力があること	54.5%	20. リーダーシップがあること	35.8%	21. 女性にやさしいこと	40.8%
22. おしゃれであること	6.6%	23. 趣味に打ち込んでいること	16.8%		
24. 性的な関心が強いこと	10.5%	25. その他（具体的に： ）	0.9%		

Q30. あなたの性に対する態度は、何（誰）に影響を受けていますか。影響を受けた順に2つまで選んで、番号を記入してください。

1. 両親    2. きょうだい    3. 友人    4. 恋人    5. 小説    6. マンガ  
7. 雑誌    8. テレビ    9. 映画    10. インターネットのアダルトサイト  
11. その他、インターネット上の情報    12. 学校の教育や先生  
13. その他（具体的に）

1 番目は… [            ]    2 番目は… [            ]

## 1 番目    NA 5.0%

1. 両親 8.2%    2. きょうだい 2.0%    3. 友人 39.9%    4. 恋人 11.6%    5. 小説 4.8%  
6. マンガ 7.5%    7. 雑誌 0.5%    8. テレビ 5.3%    9. 映画 2.1%  
10. インターネットのアダルトサイト 4.8%    11. その他、インターネット上の情報 5.7%  
12. 学校の教育や先生 1.2%    13. その他（具体的に） 1.2%

## 2 番目    NA 10.5%

1. 両親 3.9%    2. きょうだい 2.7%    3. 友人 18.5%    4. 恋人 9.3%    5. 小説 4.8%  
6. マンガ 11.1%    7. 雑誌 2.5%    8. テレビ 9.4%    9. 映画 7.0%  
10. インターネットのアダルトサイト 7.0%    11. その他、インターネット上の情報 10.7%  
12. 学校の教育や先生 1.6%    13. その他（具体的に） 1.1%

Q31. あなたの恋愛全般や性に関する考え方についておうかがいします。それぞれの項目について、右の4つの選択肢の中から、もっともあてはまる数字に1つ、○をしてください。

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	NA
1. 「恋愛」と「結婚」は切り離せないと思う	23.9	39.6	25.1	11.1	0.4
2. 「恋愛」は何ごとにも替えがたいことだと思う	11.4	28.9	40.1	19.3	0.4
3. まわりの友人と比べて、恋愛への関心が強いほうだ	8.6	22.1	47.6	21.4	0.4
4. 自分から好きな人に積極的にアプローチしていけるほうだ	8.7	19.4	37.6	33.9	0.4
5. 外国人と恋愛をしてみたいと思う	14.1	19.1	26.2	40.3	0.4
6. 異性に拒絶されることが怖い	23.4	39.8	26.0	10.5	0.4
7. 恋人の行動を常に把握しておきたいと思う	3.7	18.0	41.4	36.5	0.4
8. 恋人は、自分のことを常に気にかけていて欲しいと思う	10.9	34.4	34.8	19.6	0.4
9. 別れた恋人であっても、友人としてつきあえると思う	17.3	41.5	27.6	13.2	0.4
10. 直接会わなくても、インターネット上で恋愛関係は成立すると思う	2.7	9.4	25.3	62.2	0.4
11. ゲーム・アニメ・マンガの登場人物に恋したことがある	8.7	12.8	16.8	61.3	0.4
12. ゲーム・アニメ・マンガの恋愛は、現実の恋愛とは別物だと思う	63.5	22.1	5.5	8.6	0.4
13. 二次元のボルノ（成年コミックやアダルトゲーム等）をよく見るほうだ	5.7	7.8	21.4	64.7	0.4
14. 実写のボルノ（アダルトビデオやヌード写真など）をよく見るほうだ	10.0	16.0	21.2	52.4	0.4
15. 性的少数者（同性愛や性同一性障害など）についてよく知っているほうだ	6.6	22.1	34.6	36.4	0.4
16. 家族や親しい友人が性的少数者だと知っても変わらず付き合い合えると思う	30.3	42.2	18.9	8.2	0.4

【日本と外国との関係についておうかがいします。】

Q32. あなたは、以下のような意見や考えをどう思いますか。それぞれの項目について、右の4つの選択肢の中から、もっともあてはまる数字に1つ、○をしてください。

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	NA
1. 国際的なスポーツ大会で日本選手が良い成績を挙げたとき、日本を誇りに思う	44.6	40.6	10.0	4.8	0
2. 世界における日本の政治的影響力を誇りに思う	10.7	28.0	44.0	17.3	0
3. 日本の経済的な発展を誇りに思う	19.3	49.2	22.5	9.1	0
4. 日本の科学技術分野での発展を誇りに思う	43.0	43.5	9.1	4.1	0.4
5. これまでの日本の歴史を誇りに思う	16.6	30.5	42.4	10.5	0
6. アニメや音楽など、現代の日本文化が世界で評価されていることを誇りに思う	43.9	41.9	10.0	4.1	0.2
7. 日本の古い寺や民家を見るのと親しみを感じる	38.3	36.7	20.5	4.5	0
8. オタク文化は、日本を代表する文化として定着したと思う	26.7	45.3	19.8	8.2	0
9. 日本人は、他の国民に比べてすぐれた素質をもっていると思う	17.1	36.5	36.2	10.2	0
10. 日本は一流国だと思う	17.8	36.5	36.9	8.7	0
11. 今でも日本は、外国から見習うべきことが多いと思う	50.6	39.2	8.0	2.0	0.2
12. 日本の若者は「内向き志向（国外にあまり出たがらない）」と言われていることを知っている	56.3	29.2	10.3	3.4	0.7

Q33. 外国や外国人について、あなたはどのようにお感じになりますか。それぞれの項目について、右の4つの選択肢の中から、もっともあてはまる数字に1つ、○をしてください。

	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない あまり	あてはまらない	NA
1. いろいろな国の人と友人になりたい	39.6	34.8	18.4	7.3	0
2. 外国の言語や文化に関心がある	38.9	35.5	17.6	7.8	0.2
3. 日本について外国人に説明することができる	9.4	21.7	52.0	16.8	0
4. エスニックレストランに行くのが好きだ	16.6	21.0	38.0	24.4	0
5. いろいろな国に旅行に行ってみたい	57.4	26.0	10.7	5.9	0
6. 機会があれば、外国で仕事や勉強をしてみたい	35.3	22.1	22.5	20.1	0
7. いつか外国で暮らしてみたい	24.8	21.6	26.6	27.1	0
8. 貧しい国の人たちへの支援活動に協力したい	20.3	35.3	28.3	16.0	0

Q34. あなたは次にあげる国や地域に対して親しみを感じますか。それぞれの項目について、右の4つの選択肢の中から、もっともあてはまる数字に1つ、○をしてください。

	感じる	まあ感じる	感じない あまり	感じない	NA
1. アメリカ	30.3	49.6	15.3	4.5	0.4
2. カナダ	15.5	31.7	38.7	13.7	0.4
3. イギリス	20.3	43.3	25.0	10.9	0.5
4. フランス	16.6	36.7	33.3	12.7	0.7
5. ドイツ	17.8	35.5	34.2	11.8	0.7
6. ロシア	7.3	18.4	51.3	22.3	0.7
7. 中国	11.6	27.3	33.9	26.6	0.7
8. 香港	14.1	35.8	31.2	18.2	0.7
9. 台湾	21.7	40.3	23.5	13.9	0.5
10. 韓国	16.2	32.6	28.5	22.3	0.4
11. タイ	12.8	30.7	36.0	19.6	0.9
12. オーストラリア	20.1	36.5	28.0	14.4	0.9

Q35. あなたは外国人と、次のようなつきあいを日本国内でしたことがありますか。次の中から、あてはまるもの全てに○をつけてください。 NA 2.5%

1. 近くに住んでいる外国人とあいさつをかわしたことがある	33.0%
2. 一緒に遊びに出かけたことがある	28.2%
3. 食事に招待したり、されたりしたことがある	19.3%
4. 自分の家に泊めたり、相手の家に泊まりに行ったりしたことがある	11.9%
5. 中学や高校の時に、一緒に勉強したことがある（先生が外国人の場合を除く）	21.9%
6. サークルや地域で一緒に活動したことがある	27.3%
7. 一緒に働いたことがある（アルバイトを含む）	16.8%
8. 自分または家族や親戚が外国人と結婚している	7.5%
9. この中にあてはまるものはない	26.2%



Q36. あなたは次のような経験がありますか。次の中から、あてはまるもの全てに○をつけてください NA 1.8%

- |              |       |              |       |                      |       |
|--------------|-------|--------------|-------|----------------------|-------|
| 1. 海外旅行      | 50.1% | 2. 留学（一ヶ月未満） | 14.4% | 3. 留学（一ヶ月以上）         | 6.6%  |
| 4. 外国での居住    | 10.9% | 5. 外国での就労    | 0.4%  | 6. 語学学校（英会話スクール等）に通う | 19.3% |
| 7. TOEFL の受験 | 8.7%  | 8. TOEIC の受験 | 31.0% | 9. この中にあてはまるものはない    | 29.6% |

Q37. あなたは次の中で、行ったことがある国がありますか。次の中から、あてはまるもの全てに○をつけてください。  
NA 1.1%

- |                 |       |             |       |                 |       |         |      |        |       |
|-----------------|-------|-------------|-------|-----------------|-------|---------|------|--------|-------|
| 1. アメリカ         | 36.2% | 2. カナダ      | 9.4%  | 3. イギリス         | 8.6%  | 4. フランス | 7.8% | 5. ドイツ | 4.3%  |
| 6. ロシア          | 0.9%  | 7. 中国       | 5.0%  | 8. 香港           | 6.1%  | 9. 台湾   | 9.1% | 10. 韓国 | 14.1% |
| 11. タイ          | 6.1%  | 12. オーストラリア | 14.3% | 13. その他（具体的に：　） | 22.6% |         |      |        |       |
| 14. 外国に行ったことはない | 34.8% |             |       |                 |       |         |      |        |       |

Q38. あなたは、近いうちに留学や渡航をしたいと思いませんか。 NA 0.2%

1. 思う 38.5% 2. どちらかといえば思う 23.4%

↓ 「1・2」に○をした方がうかがいます。

3. どちらかといえば思わない 22.1% 4. 思わない 15.9%

↓ 「3・4」に○をした方がうかがいます。

SQ 1. それはなぜですか。あてはまるもの全てに○をして  
ください。 N=347 NA 0.3%

1. 語学力を鍛えたい、生かしたいから	66.3%
2. 日本以外の世界を知りたいから	69.5%
3. 将来の夢や職業に生かしたいから	34.9%
4. 日本が嫌いだから	3.7%
5. 外国人とコミュニケーションがしたいから	44.1%
6. 外国の文化に触れたいから	73.8%
7. 行ってみたい国や地域があるから	64.0%
8. 日本文化を世界に伝えたいから	10.7%
9. その他（具体的に：　）	2.0%

SQ 3. それはなぜですか。あてはまるもの全てに○をして  
ください。 N=213 NA 2.3%

1. 語学力に自信がないから	68.5%
2. 外国の治安に不安があるから	54.9%
3. 家族や友人と離れたくないから	22.1%
4. 日本が好きだから	53.1%
5. 外国人と接するのが大変そうだから	36.6%
6. 学校や仕事があるから	24.9%
7. 行きたくない国や地域があるから	12.7%
8. お金がないから	49.3%
9. 外国の食事が苦手、もしくは、身体に合わないから	22.1%
10. その他（具体的に：　）	10.3%

SQ 2. 現在、そのために以下のようなことをしていますか。  
あてはまるもの全てに○をしてください。

N=347 NA 0.6%

1. 留学、渡航のための語学学習	35.2%
2. 外国に関する情報収集	28.5%
3. 資格試験（語学）の受験	24.5%
4. 各種の説明会への参加	8.6%
5. 留学、渡航に関するコーディネーターへの依頼	6.1%
6. その他（具体的に：　）	2.3%
7. 特に何もしていない	40.1%

【あなたのふだんの生活や社会に関する考え方、感じ方についておうかがいします。】

Q39. あなたは、どんなときに充実していると感じますか。下の中から、あてはまるもの全てに○をつけてください。  
NA 0

- |                                    |       |                    |       |
|------------------------------------|-------|--------------------|-------|
| 1. 奉仕活動（ボランティア活動）をしているとき           | 13.0% | 2. 仕事やアルバイトをしているとき | 40.5% |
| 3. スポーツや趣味の活動をしているとき               | 69.0% | 4. 勉強しているとき        | 33.3% |
| 5. 家族といるとき                         | 32.4% | 6. 友人や仲間といるとき      | 74.3% |
| 7. 交際相手といるとき                       | 28.9% | 8. 一人でいるとき         | 33.9% |
| 9. ギャンブル（パチンコ・パチスロ・競馬・麻雀など）をしているとき | 1.1%  |                    |       |
| 10. その他（具体的に：　）                    | 2.7%  |                    |       |
| 11. 充実していると感じるときはない                | 1.2%  |                    |       |

Q40. 次の中から、あなたが特に「耐えられない」と思うことを、上から順に2つまで選んで、番号を記入してください。

1. 貧乏      2. 病気      3. 孤独      4. 下積みの苦勞      5. モテないこと  
 6. 年老いること      7. 容姿が醜くなること      8. 退屈・マンネリ  
 9. その他（具体的に： \_\_\_\_\_ )

1 番目は… [ \_\_\_\_\_ ]      2 番目は… [ \_\_\_\_\_ ]

1 番目      NA 2.5%

1. 貧乏 14.1%      2. 病気 30.1%      3. 孤独 21.0%      4. 下積みの苦勞 1.2%  
 5. モテないこと 1.1%      6. 年老いること 3.7%      7. 容姿が醜くなること 10.9%  
 8. 退屈・マンネリ 11.8%      9. その他 3.6%

2 番目      NA 4.8%

1. 貧乏 19.1%      2. 病気 16.9%      3. 孤独 14.4%      4. 下積みの苦勞 3.6%  
 5. モテないこと 2.7%      6. 年老いること 5.0%      7. 容姿が醜くなること 17.6%  
 8. 退屈・マンネリ 14.4%      9. その他 1.4%

Q41. あなたの「ものの考え方」に関するそれぞれの項目について、右の4つの選択肢の中から、もっともあてはまる数字に1つ、○をしてください。

	あてはまる	ややあてはまる	あまりあてはまらない	あてはまらない	NA
1. 現在の生活には満足している	23.5	54.9	17.5	3.9	0.2
2. 友人（恋人も含む）との関係には満足している	29.8	53.3	14.1	2.5	0.4
3. 20年後の自分は幸せな毎日を送っていると思う	20.7	48.5	26.0	4.6	0.2
4. 20年後も今と同じまちで暮らしていると思う	8.6	21.4	40.3	29.6	0.2
5. 人生には意味があると思う	42.8	41.4	11.1	4.6	0.2
6. 自分の人生はつまらない人生だと思う	5.5	19.1	47.1	28.0	0.4
7. この世の中はつまらなくて退屈だ	4.8	12.1	50.6	32.3	0.2
8. 地方よりも東京のにぎやかな暮らしのほうが好きだ	18.7	30.7	35.1	15.3	0.2
9. 中心部の繁華街よりも郊外のショッピングモールのほうが好きだ	17.6	39.0	33.2	10.0	0.2
10. 「日本の将来は明るい」と思う	5.3	25.1	54.0	15.3	0.2
11. 「死にたい」と思うときがある	14.6	19.4	28.7	36.9	0.4
12. 日々の生活にもっと確かな実感がほしいと思う	28.0	35.8	27.6	8.2	0.4

Q42. あなたは以下のようなことについて、同世代のまわりの人とくらべて劣等感（コンプレックス）がありますか。右の4つの選択肢の中から、もっともあてはまる数字に1つ、○をしてください。

	劣等感がある	ややある	あまりない	劣等感はない	NA
1. 運動能力	23.5	28.9	30.8	16.6	0.2
2. 学習能力	11.1	36.7	38.1	13.9	0.2
3. リーダーシップ	18.7	32.6	33.9	14.6	0.2
4. 自分の性格	17.3	30.5	37.4	14.6	0.2
5. スタイルや外見	27.5	42.6	23.4	6.4	0.2
6. 家庭環境	8.6	15.5	36.9	38.9	0.2
7. 友人の人数の少なさ	5.5	20.0	39.9	34.4	0.2
8. 友人に対するコミュニケーション能力	14.4	29.9	31.9	23.5	0.2
9. 異性に対するコミュニケーション能力	21.9	30.5	29.8	17.6	0.2
10. 外国人に対するコミュニケーション能力	30.5	34.6	21.9	12.7	0.4

Q43. あなたはふだん、次にあげることをどれくらいしていますか。それぞれの項目について、右の4つの選択肢の中からもっともあてはまる数字に1つ、○をしてください。

	よくする	まあする	あまりしない	しない	NA
1. 近くの商店で買い物をする	28.7	38.7	22.3	10.2	0.2
2. 近くのショッピングモール（イオンモールなど）に買い物に行く	20.9	41.0	25.8	11.9	0.4
3. 近くのアミューズメント施設（ラウンドワンなど）に遊びに行く	8.4	24.6	42.2	24.4	0.4
4. 電車に乗って別の街に買い物に行く	35.7	38.5	17.5	8.2	0.2
5. お祭りなど地域の行事に参加する	8.9	25.7	39.9	25.3	0.2
6. ボランティア・NPO など地域の市民活動に参加する	3.2	8.7	32.8	55.1	0.2
7. 車でドライブに行く	6.2	14.3	25.1	54.2	0.2

Q44. 次に、人々が行う社会的・政治的な行動をいくつかあげてあります。以下のそれぞれについて、やったことがありますか。あてはまるもの全てに○をつけてください。

1. 社会的・政治的な活動のために署名した	21.9%	NA 16.8%
2. 社会的・政治的な理由で、ある商品を買うのを拒否したり、意図的に買ったりした	8.0%	NA 16.8%
3. 社会的・政治的な活動のために寄付や募金をした	37.8%	NA 16.8%
4. Twitter・Facebook で社会的・政治的な意見を RT したり、シェアしたりした	22.3%	NA 16.8%

Q45. 「世の中」に関する考え方についておうかがいします。それぞれの項目について、右の4つの選択肢の中からもっともあてはまる数字に1つ、○をしてください。

	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	あまりあてはまらない	NA
1. 自分にとって「現在の社会情勢」を知っていることは重要だと思う	48.8	41.5	7.8	1.8	0
2. 自分は「現在の社会情勢」を知っているほうだと思う	8.0	26.6	48.1	17.3	0
3. この時代に生まれてよかったと思う	25.5	54.2	17.3	3.0	0
4. 日本に生まれてよかったと思う	61.0	31.9	5.7	1.2	0.2
5. 今、住んでいるまちが好きだ	37.3	45.1	13.4	4.3	0
6. 国際性が豊かな人になりたいと思う	38.5	32.4	22.3	6.8	0
7. グローバル化は自分にも関係があると思う	38.1	41.7	15.7	4.5	0
8. 社会のために、何らかの形で役立ちたいと思う	39.9	43.0	14.3	2.5	0.4
9. 投票権年齢を20歳以上から18歳以上に引き下げるとは適切だと思う	19.4	23.7	39.9	16.6	0.4
10. これからは外国語が話せることが重要な社会となると思う	50.1	39.4	8.7	1.6	0.2
11. 「世の中の裏」をのぞいてみたいと思う	38.0	34.6	21.7	5.5	0.2
12. 世の中は、見えない所で何ものかによって操られていると思う	31.6	38.3	21.6	8.4	0.2

Q46. あなたは、現在の日本の社会で経済的に成功するのに重要なものは何だと思いますか。以下の選択肢の番号を重要な順に[ ]内に記入してください。

1番目に重要[ ] 2番目に重要[ ] 3番目に重要[ ] 4番目に重要[ ]

1. 生まれ育った家庭の環境	2. 個人の才能	3. 個人の努力	4. 運や偶然
----------------	----------	----------	---------

1番目 NA 0.5%

1. 生まれ育った家庭の環境 29.2% 2. 個人の才能 23.7% 3. 個人の努力 34.8% 4. 運や偶然 11.8%

2番目 NA 0.5%

1. 生まれ育った家庭の環境 19.3% 2. 個人の才能 28.7% 3. 個人の努力 28.0% 4. 運や偶然 23.5%

3番目 NA 0.5%

1. 生まれ育った家庭の環境 21.6% 2. 個人の才能 30.1% 3. 個人の努力 18.5% 4. 運や偶然 29.2%

4番目 NA 0.5%

1. 生まれ育った家庭の環境 29.6% 2. 個人の才能 16.6% 3. 個人の努力 18.2% 4. 運や偶然 35.1%

Q47. 定住しようと思って日本に来る外国人について、以下のような考え方があります。それぞれの項目について、右の4つの選択肢の中からもっともあてはまる数字に1つ○をしてください。

	あてはまる	ややあてはまる	あてはまらない	あまりあてはまらない	NA
1. こうした外国人は、全体としては日本の経済に役立っていると思う	25.7	60.1	11.2	2.7	0.4
2. こうした外国人は、日本人から仕事を奪っていると思う	3.7	19.1	57.4	19.3	0.5
3. こうした外国人は、新しい考えや文化をもたらし、日本の社会を良くしていると思う	21.2	52.0	24.1	2.5	0.2
4. こうした外国人が増えれば、犯罪発生率が高くなると思う	8.7	28.5	48.1	14.3	0.4
5. 政府や自治体は、こうした外国人の援助にもっとお金を使うべきだと思う	8.4	34.0	45.8	11.2	0.5
6. こうした外国人にも、居住する自治体の投票権を与えるべきだと思う	18.7	41.4	27.5	12.3	0.2

Q48. 一般的に女性が職業をもつことについて、あなたはどうかお考えですか。もっともあてはまる数字に1つ、○をしてください。 NA 0.7%

1. 結婚するまでは職業をもつ方がよい	9.6%
2. 子どもができるまでは、職業をもつ方がよい	15.3%
3. 子どもができて、ずっと職業を続ける方がよい	44.0%
4. 子どもができたら職業をやめ、大きくなったら再び職業をもつ方がよい	30.3%

【最後に、あなたご自身についておうかがいします。】

F1. 以下の①～③について、もっともあてはまる数字に1つ、○をしてください。 N=561

①あなたの性別は	1. 男性 41.9%	2. 女性 57.8%	NA 0.4%
②ご結婚されていますか	1. 結婚していない 96.1%	2. 結婚している 3.6%	
	3. 離別・死別 0%	NA 0.4%	
③現在、親と同居していますか	1. 同居している 66.3%	2. 同居していない 33.2%	NA 0.5%

F2. あなたは現在お住まいの市、または区にいつごろからお住まいですか。ご記入ください（生まれたときからずっと住んでおられる方は、お生まれになった年をご記入ください）。

西暦 最頻値 2001 年 中央値 2015 年 から住んでいる NA 0.9%

F3. あなたが今住んでいる地域は、「地元」と呼べますか。

1. はい 58.5%	2. いいえ 41.0%	NA 0.5%
-------------	--------------	---------

F4. あなたが現在通っている学校、または最後に在籍した学校は、次のうちどれですか。もっともあてはまる数字に1つ、○をしてください。

1. 中学校	2. 高校	3. 専門・各種学校	4. 短大・高専	5. 大学・大学院	100%
6. その他（具体的に： _____）					NA 0%

F5. あなたの現在のお仕事は何ですか。もっともあてはまる数字に1つ、○をしてください。（在学中でアルバイトをしている場合は、「1. 学生」に○をしてください。）

1. 学生 100%	2. 常勤の会社員・団体職員	3. 公務員	4. 契約社員・嘱託		
5. 派遣社員	6. パート・アルバイト	7. 自営業主・家業手伝い			
8. 専業主婦（主夫）				9. 無職	10. その他（具体的に： _____）

F6. あなたはこれまでに、学校や職場以外のサークルやクラブで趣味活動を行ったことがありますか。

1. はい 48.0%      2. いいえ      51.9%      NA 0.2%

F7. あなたは高校生のとき、部活やサークルなどで積極的に活動していましたか。次の中から、あてはまるもの全てに○をしてください。 NA 0.4%

1. 運動部系で積極的に活動した 44.9%      2. 運動部系だったが積極的に活動しなかった 8.0%  
3. 文化部系で積極的に活動した 26.7%      4. 文化部系だったが積極的に活動しなかった 11.4%  
5. 特に所属しなかった 11.2%      6. 高校には行かなかった 0.5%

F8. あなたは高校生のとき、アルバイトをしていましたか。次の中から、あてはまるもの全てに○をしてください。 NA 0.4%

1. 日常的にアルバイトをしていた 6.6%  
2. 学校の休みなどに短期のアルバイトをしたことがある 8.2%  
3. 家族や親戚などの手伝いでお金をもらったことはあるが、アルバイトの経験はない 9.6%  
4. アルバイトの経験は全くない 75.9%      5. 高校には行かなかった 0.7%

F9. あなたの父親のお仕事は何ですか。2つ以上該当する場合は、収入のもっとも多いものを1つ選んで○をしてください。 NA 0.7%

1. 常勤の会社員・団体職員 61.1%      2. 公務員 15.5%      3. 契約社員・嘱託 1.2%  
4. 派遣社員 1.2%      5. パート・アルバイト 0.4%      6. 自営業主・家業手伝い 13.0%  
7. 専業主夫 0%      8. 無職 1.1%      9. その他（具体的に： ） 3.4%  
10. 父親は健在ではない 3.6%

F10. あなたの母親のお仕事は何ですか。2つ以上該当する場合は、収入のもっとも多いものを1つ選んで○をしてください。 NA 0.2%

1. 常勤の会社員・団体職員 10.9%      2. 公務員 10.5%      3. 契約社員・嘱託 2.9%  
4. 派遣社員 2.3%      5. パート・アルバイト 40.1%      6. 自営業主・家業手伝い 6.8%  
7. 専業主婦 20.9%      8. 無職 2.7%      9. その他（具体的に： ） 1.8%  
10. 母親は健在ではない 1.1%

F11. あなたの母親と職業の関係は、どれにあてはまりますか。もっともあてはまる数字に1つ、○をしてください。 NA 1.2%

1. 職業を持ったことはない 3.6%  
2. 子育て等を期に退職し、それ以降持ったことはない 17.1%  
3. 一度退職して主婦業に専念した後、パートタイムの仕事を持っている（持った） 45.8%  
4. 一度退職して主婦業に専念した後、再びフルタイムの職業を持っている（持った） 11.2%  
5. ずっとフルタイムの職業を持ち続けている（転職も含める） 16.6%  
6. その他（具体的に： ） 4.5%

F12. あなたのご両親が最後に在籍された学校は、どれにあてはまりますか。それぞれについて、もっともあてはまる数字を1つずつご記入ください。

1. 中学校      2. 高校      3. 専門学校・各種学校      4. 短大・高専  
5. 大学・大学院      6. わからない      7. その他（具体的に： ）

父親は… [            ]      母親は… [            ]

<父親>

1. 中学校 0.7%      2. 高校 13.4%      3. 専門学校・各種学校 6.4%      4. 短大・高専 1.1%  
5. 大学・大学院 74.3%      6. わからない 2.0%      7. その他（具体的に： ） 0.5%      NA 1.6%

## &lt;母親&gt;

1. 中学校 0.7%    2. 高校 21.2%    3. 専門学校・各種学校 12.1%    4. 短大・高専 23.2%  
 5. 大学・大学院 40.5%    6. わからない 0.5%    7. その他（具体的に： ） 0.2%    NA 1.6%

F13. あなたのごきょうだいについておうかがいします。以下の中から、あてはまるもの全てに○をつけてください。NA 0.5%

1. 兄がいる 20.7%    2. 弟がいる 24.6%    3. 姉がいる 24.4%    4. 妹がいる 28.0%  
 5. きょうだいはいない 16.9%

F14. あなたの実家の暮らし向きは、あなたから見てどれにあてはまりますか。もっともあてはまる数字に1つ、○をしてください。NA 0.5%

1. 上 13.7%    2. 中の上 63.6%    3. 中の下 19.3%    4. 下 2.9%

F15. あなたが自由に使えるお金（可処分所得）は1ヶ月にどのくらいですか。もっともあてはまる数字に1つ、○をしてください（住居費、光熱費、学費などは除く）。NA 0.9%

- |                        |       |                         |       |
|------------------------|-------|-------------------------|-------|
| 1. 10,000 円以内          | 10.3% | 2. 10,001 円～20,000 円以内  | 19.1% |
| 3. 20,001 円～30,000 円以内 | 16.8% | 4. 30,001 円～50,000 円以内  | 26.6% |
| 5. 50,001 円～70,000 円以内 | 15.9% | 6. 70,001 円～100,000 円以内 | 7.5%  |
| 7. 100,000 円以上         | 3.0%  |                         |       |

F16. お宅の世帯年収（税込み）は、次のうちどれにあたりますか。もっともあてはまる数字に1つ、○をしてください。NA 12.3%

- |                          |       |                          |       |
|--------------------------|-------|--------------------------|-------|
| 1. 200 万円未満              | 3.7%  | 2. 200 万円以上～400 万円未満     | 13.5% |
| 3. 400 万円以上～600 万円未満     | 10.9% | 4. 600 万円以上～800 万円未満     | 16.0% |
| 5. 800 万円以上～1,000 万円未満   | 16.0% | 6. 1,000 万円以上～1,200 万円未満 | 15.9% |
| 7. 1,200 万円以上～1,400 万円未満 | 4.8%  | 8. 1,400 万円以上            | 6.8%  |

- この調査に関するご意見・ご感想など、ございましたらご記入ください。特に、答えにくい質問、わからない言葉や概念などがあればお知らせください。

【長い間、調査にご協力いただきまして、本当にありがとうございました。もう一度、記入もれが無いか、ご確認の上、教員の指示に従って提出してください。】

